

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
放射線 技術 科学 科	21 単 位	2	1	川野 誠	X線画像技術学Ⅰ	40年間の診療放射線技師での臨床経験から、X線撮影現場で必要な知識と患者対応、医療安全について幅広く講義をしていく。国試に必要な撮影法は漏れのないようにしていく。
		2	2	中舎 幸司	X線画像技術学Ⅱ	診療放射線技師として病院勤務した経験を活かし、X線CTや造影検査に関する知識を教えたいと思います。
		2	2	柴田 幸一	医用画像機器工学	企業にて医用画像診断機器の研究開発に努めた経験を活かし医用画像診断機器の撮像原理・装置構造などを教える。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		2	2	川野 誠	応用数学	40年間の診療放射線技師での臨床経験を用いて、放射線医療現場ではデジタル画像の画像処理など数学が基になっている場合も多く、どのように利用されているのか、出来るだけ理解できるように講義する。
		2	2	藤野 明俊	画像解剖学	診療放射線技師として病院勤務した経験を活かし画像解剖について教える。
		2	2	中西 左登志	画像情報工学Ⅰ	診療放射線技師として病院に勤務し、アナログ画像からデジタル画像に変化していく流れを経験しているので、おのおのの特徴を詳しく説明する。
		2	3	武藤 裕衣	画像情報工学Ⅱ	武藤裕衣：診療放射線技師として病院に勤務した経験を活かし診療放射線技師として必要なデジタル画像処理の基本技術について教える。
		2	2	安田 鋭介	核医学機器工学	診療放射線技師として病院勤務した経験を活かし放射線管理区域立ち入りに関する注意事項について考える。
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部附属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
2	2	東出 了	放射線治療 機器工学	診療放射線技師として病院勤務した経験を活かし、放射線治療の機器や治療技術について教える。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医療栄養学 科 管 理 栄 養 学 専 攻	18 単 位	1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実態についてお伝えできることがあると思います。
		2	2	棚橋 伸行	解剖生理学実習	棚橋伸行：研究所にて研究者として生命の物質の分析や測定について研究をしており、その経験を活かして生命の生理的測定方法などについて教える。 有馬 寧：三重大学医学部、徳島大学医学部解剖学教室において、28年間、人体解剖と医学生への解剖学実習に従事した経験を活かし、系統解剖学の講義を行う。 栃谷史郎：徳島大学医学部解剖学教室、福井大学医学部解剖学教室において、5年間以上、人体解剖と医学生への解剖学実習に従事した経験を活かし、系統解剖学の講義を行う。
		2	3	江口 澄子	給食経営管理論 I	病院、保健センター、保育所と市町村行政に勤務した幅広い経験を活かして、社会で役立つ人材育成に努める。特に、この科目では、給食の理念と経営管理が献立に落とし込めるよう教える。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	2	棚橋 伸行	食品加工学	研究所にて研究者として生命の物質の作用機序について研究をしており、その経験を活かして食品加工の基本・応用について教える。
		2	2	長太 のどか	生理学	大学での卒業研究から大学院修士～博士課程を通して基礎研究をしてきた経験があります。また、病院で管理栄養士として研修生および非常勤勤務の経験があります。
		1	3	堀田 千津子	総合演習 I	江口澄子：市町村行政栄養士として病院・保健センター・保育所で勤務した経験を活かし、臨地実習への心構えなど現場でいける授業を行う。 中東真紀：管理栄養士として総合病院で栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。
		1	4	江口 澄子	総合演習 II	江口澄子：病院、保健センター、保育所と市町村行政栄養士の経験を活かし、特定給食施設における栄養士の役割を教える。 山口太美雄：腎臓病学・栄養科学研究者、臨床検査技師、健康食品管理士としての研究や実践を生かし、人体と疾病との関連について講義する。 棚橋伸行：研究所にて研究者として生命の物質の作用機序について研究をしており、その経験を活かして食品学全般について教える。
		2	2	山口 太美雄	微生物学	厚生省（当時）GLP基準に基づく新薬の安全性試験受託機関で、実験動物の微生物、尿、病理および血液生化学検査実施。免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士
		2	2	金山 和樹	免疫学	検診センターでの免疫・血清学的検査の実務経験があります。
		1	2	西岡 淳二	臨床検査医学総論	臨床検査技師として病院勤務した経験を活かし、栄養管理・指導のための臨床検査値の読み方について教える。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医療栄養学 臨床検査学専攻	18 単位	2	2	荻津 直通	医用工学	臨床検査部の管理者としてマネージメントの経験を生かして、臨床検査機器の動作理論に関する仕組み、安全管理などについて教授する。
		1	2	荻津 直通	医用工学実習	臨床検査部の管理者としてのマネージメント経験を生かして、臨床検査機器の動作理論に関する仕組み、安全管理などについて教授する。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部附属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	3	棚橋 伸行	食品学	研究所にて研究者として生命の物質の作用機序について研究をしており、その経験を活かして食品全般の基本について教える。さらに、健康食品管理士の資格を取得しており、その知識を活かして機能性を示す食品について教える。
		2	1	前河 裕一	生化学	臨床検査技師として病院勤務した経験から生化学を教える。
		2	2	米田 操	病理検査学(細胞診を含む)	大学病院、市民病院で約25年間、病院病理検査室において細胞検査士、国際細胞検査士 (International cytotechnologis)の資格を取得して細胞診業務に携わってきました。婦人科、呼吸器、消化器、泌尿器、乳腺、甲状腺と幅広く細胞判定、標本作成を実施してきました。特に消化器領域では、論文作成、著書があり多くの症例を経験してきました。国内学会、国際学会においての細胞診断に関する発表があります。
		2	3	米田 操	病理検査学実習(細胞診を含む)	米田操：約25年間、細胞検査士、国際細胞検査士の資格を取得して細胞診業務に携わってきました。婦人科、呼吸器、消化器、泌尿器、乳腺、甲状腺と幅広く細胞判定を行ってきました。特に消化器領域では、論文作成、著書があり多くの症例を経験してきました。 金山和樹：細胞検査士、国際細胞検査士の資格を有し、検診センターでの細胞診業務、大学病院病理部門での病理検査業務の実務経験があります。
		2	2	米田 操	病理組織学	大学病院、市民病院等で約25年間、病理組織学検査に従事しておりました。病理認定資格を取得して、胃、大腸の生検材料から、手術材料まで多くの症例を経験しております。その他、少数ながら人体解剖も経験しています。HE染色をはじめ、免疫染色、蛍光抗体法、特殊染色を実施して病理診断、細胞診断に寄与しました。がんを中心に異型細胞、がん細胞の診断に携わっておりました。
		1	2	山口 太美雄	臨床検査学総論(精度管理を含む) I	厚生省(当時)GLP基準に基づく新薬の安全性試験受託機関で、実験動物の尿・血液生化学・病理検査実施。さらにアメリカ合衆国カンザス大学医学部腎臓研究部門にて尿検査を含む腎機能検査法および腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する(臨床検査技師免許有)。
1	2	山口 太美雄	臨床検査学総論(精度管理を含む) II	山口太美雄：厚生省(当時)GLP基準に基づく新薬の安全性試験受託機関で、実験動物の尿・血液生化学・病理検査実施。さらにアメリカ合衆国カンザス大学医学部腎臓研究部門にて尿検査を含む腎機能検査法および腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する(臨床検査技師免許有)。 西岡 淳二：臨床検査技師として病院勤務経験を活かし、採血の意義、方法、検体処理(採血の意義、方法、検体処理等を解説する。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
理学療法学科	21 単位	2	4	棚橋 伸行	食品学	研究所にて研究者として生命の物質の作用機序について研究をしており、その経験を活かして食品全般の基本について教える。さらに、健康食品管理士の資格を取得しており、その知識を活かして機能性を示す食品について教える。
		14	4	畠中 泰彦	総合臨床実習	畠中 泰彦、中俣 孝昭、浅田 啓嗣、高橋 猛、成田 誠、笹井 宣昌、齋藤 恒一、多田 智美、伊藤 和寛および臨床実習指導者：実務経験のある教員および臨床実習指導者が患者の評価・治療におけるコツや注意点を指導する。
		1	4	畠中 泰彦	理学療法特論	畠中 泰彦、中俣 孝昭、浅田 啓嗣、高橋 猛、成田 誠、笹井 宣昌、齋藤 恒一、山門 徹、多田 智美、二井 英二、伊藤 和寛：医師または理学療法士としての病院実務を活かし、各専門分野における治療のリスクについて指導する。
		2	4	稲葉 忠司	リハビリテーション工学	稲葉忠司：リハビリテーション医療、介護支援機器等の研究、開発、作成に携わっている。 池浦良淳：リハビリテーション医療、介護支援機器等の研究、開発、作成に携わっている。
		1	4	山門 徹	老年期障害学演習	長年の総合内科専門医、老年医療の現場での経験を生かし、重要な点を講義する。
		1	4	畠中 泰彦	卒業研究	畠中 泰彦、中俣 孝昭、浅田 啓嗣、高橋 猛、成田 誠、笹井 宣昌、齋藤 恒一、多田 智美、伊藤 和寛：理学療法士として実務経験を活かし、臨床に結び付くような研究方法を指導する

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学 科 理 学 療 法 学 専 攻	15 単 位	1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		2	3	斎藤 恒一	地域理学療法学	斎藤恒一：理学療法士としての訪問リハビリステーションおよび介護老人保健施設での勤務の経験を活かして、地域理学療法分野について必要な知識を教える。 浅田啓嗣：理学療法士としての総合リハビリテーション施設、障害者支援施設での勤務の経験を活かして、地域理学療法分野について必要な知識を教える。
		2	2	高橋 猛	運動療法学総論	理学療法士として昭和60年から平成18年の21年間理学療法士として急性期病院、回復期病院での経験を生かし、理学療法（関節可動障害、筋力低下、フレイルの改善）を中心に教える。
		1	2	多田 智美	発達障害系 理学療法学	肢体不自由児入所・通所施設、小児専門医療機関、重症心身障害児入所施設、特別支援学校などの実務経験を活かし、胎生期から成人期に及ぶ小児期特有の疾患とその理学療法指導についての知識を指導する
		2	2	浅田 啓嗣	神経系評価学	理学療法士として病院勤務経験を活かし神経疾患の基本的な評価技術の臨床現場におけるコツ、注意点を指導する。
		2	2	斎藤 恒一	生活技術学	理学療法士としての病院勤務の経験を活かして、様々な患者のADL評価や問題点への介入方法等について必要な知識を教える。
		2	3	伊藤 和寛	生活環境学	療法士として病院勤務した経験を活かし、様々な患者を取り巻く環境の問題と解決策について教える。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	中俣 孝昭	生理学実習	理学療法士として実務経験のある教員が、臨床現場で見られる患者の病態、徴候、現象等（応用的な医用を）を生理学的な基礎知識と結びつけて教授している。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 学 科 作 業 療 法 学 専 攻	14 単 位	1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		1	3	濱田 匠	発達障害評価学	障がいや発達に課題のある子どもや成人の専門医療・福祉機関などの実務経験を活かし、発達過程に障害のある子どもや成人に対する作業療法の評価法を理解できるように教える。
		1	1	草川 裕也	運動学	島崎博也：作業療法士として病院勤務した経験を活かし、中枢神経系の運動制御や各関節の構造、運動について教える。 草川裕也：作業療法士として病院勤務した経験を活かし、運動器の構造・機能と身体運動に関する基本的知識を教える。
		2	2	濱田 匠	発達学	濱田 匠：障がいや発達に課題がある子どもや成人の専門医療・福祉機関などの実務経験を活かし、発達過程や生涯発達における人間が抱える課題を体系的に理解できるように指導する 多田智美：肢体不自由児入所・通所施設、小児専門医療機関、重症心身障害児入所施設、特別支援学校などの実務経験を活かし、胎生期から成人期に及ぶ小児期特有の疾患とその理学療法指導について、評価方法や課題抽出のコツと実施方法について指導する
		1	2	今井 あい子	基礎作業学	今井あい子：作業科学関連の研究、病院勤務経験を生かし、基礎作業療法を理解するために必要な「作業」「作業的存在の人間理解」について教示する。 島崎 博也：病院、通所リハビリテーションでの勤務経験を活かし、臨床における作業の活用例を紹介しながら、主にActivityの活用方法や治療原理について教示する。
		1	3	野口 佑太	高次脳機能障害作業治療学実習	野口佑太：作業療法士として病院で勤務した経験を活かし、高次脳機能障害領域の作業療法に関する基本的知識と治療技術を教える。 今井あい子：作業療法士として病院で勤務した経験を活かし、高次脳機能障害領域の作業療法に関する基本的知識と治療技術を教える。
		1	3	草川 裕也	急性期作業療法学	医療機関で作業療法士として勤務経験のある教員が、急性期における作業療法やチームアプローチの特徴や展開、リスク管理等を講義し、グループワーク等を通してその技術を学ぶ講義である。
		1	2	野口 佑太	身体障害評価学	野口佑太：作業療法士として病院で勤務した経験を活かし、身体障害領域の作業療法評価に関する基本的知識を教える。 島崎博也：作業療法士として病院で勤務した経験を活かし、身体障害領域の作業療法評価に関する基本的知識を教える。
		1	2	島崎 博也	日常生活活動支援学	作業療法士としての病院勤務経験を活かし、様々な患者のADL評価や介入方法について必要な知識を教える。
		1	2	草川 裕也	身体障害作業治療学 I	医療機関で作業療法士として勤務経験のある教員が、作業療法において対象とする整形外科疾患の病態と疾患に対する作業療法評価・治療についての知識を講義し、グループワーク等を通してその方法を学ぶ講義である。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院で栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	山本 泰雄	生理学実習	野口佑太：作業療法士として、病院に勤務した経験を活かし、ヒトの生理学的な機能とその評価方法について教える。 山本泰雄：作業療法士として、病院、老健施設に勤務した経験を活かし、血圧測定の原理、実践、体位変換や運動負荷による血圧変動について教える。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医療 福祉学 科 医療 福祉学 専攻	18 単 位	1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際についてお伝えできることがあると思います。
		2	3	松原 新	医療ソーシャルワーク論	11年間の医療ソーシャルワーク実践を通して学んだ、医療における医療ソーシャルワークの価値・倫理、知識、技術と感性を学生が獲得できるよう指導、支援を行う。
		2	3	澤田 如	相談援助の理論と方法IV	米国で心理学・老年学を学び、社会福祉・介護福祉分野で従事した経験を持つ教員がソーシャルワークについて講義する。
		2	4	菅原 秀次	福祉サービスの組織と経営	特別養護老人ホーム施設長・社会福祉法人理事・福祉サービス第三者評価委員等の経験を通して、相談援助に関わる価値・知識・技能方法、医療・保健・福祉に関するマネジメントを総合的に教える。
		2	1	藤原 芳朗	社会福祉概論 I	社会福祉士として福祉施設での相談援助経験を生かして講義を展開する。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院で栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と 統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	2	富田 千晶	精神保健福祉に関する制度とサービス I	精神保健福祉士・社会福祉士（老人保健施設相談指導員、社会福祉協議会専門員、スクールソーシャルワーカー、成年後見人）として、地域や病院などで生活する精神障害者の自立支援の経験を活かし、相談援助業務の現状や必要な知識・技術について教える。
		2	4	佐脇 幸恵	スクールソーシャルワーク実習	スクールソーシャルワーカーとして教育機関に従事した経験を活かし、スクールソーシャルワーク実習中の指導とサポートをする。
		1	3	富田 千晶	精神保健福祉特講 II	精神保健福祉士・社会福祉士として地域の生活訓練（自立訓練）事業所や障害者総合相談支援センターで相談業務をしていた経験を活かし、精神障害者や低所得者の現状や必要な援助について教える。
2	3	松原 新	保健医療サービス	一般病院の医療ソーシャルワーク（MSW）として勤務していた11年間の経験をもとにして、保健医療福祉の現場に求められる必須知識を教授し、専門職を目指す学生の資質の向上に務める。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医療 福祉学 科 臨床 心理 学 専 攻	19 単 位	2	1	渡部 千世子	発達心理学Ⅱ	本学附属こころの相談センターでの幼児期～成人期の事例への心理的支援の実践を行なっている。
		2	1	綾野 眞理	コミュニケーションの基礎	公認心理師・臨床心理士、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーとして、グループワークやSSTを行った経験を活かし、コミュニケーションの方法について実習を取り入れながら指導する。
		2	4	渡部 千世子	社会・集団・家族心理学Ⅱ	大学附属こころの相談センターにおいて家族療法に基づく心理療法を実践している。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		2	3	中西 健二	健康・医療心理学	総合病院で臨床心理士として勤務した経験を活かし、保健医療分野での具体的な心理的支援を紹介する。
		2	2	渡部 千世子	障害者・障害児心理学	腎臓疾患の子どもの会（キドニークラブ）代表としてピアカウンセリングを行っている。大学附属こころの相談センターにおいて、難病や障害をもつ人の心理面接を行っている。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部附属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	2	上條 史絵	深層心理学	地域向け心理教育相談、精神科クリニック、大学附属病院心理外来、大学学生相談等の実務経験があります。本講義では、上記各機関での各種心理療法やカウンセリングの実践を活用します。
		2	1	大橋 明	臨床心理学概論	臨床心理士・公認心理師として、大学学生相談などでの実務経験があります。
2	3	西山 佳子	心理療法Ⅰ	本科目の担当教員は、医療領域(病院)、教育領域(小・中学校)、福祉領域での臨床経験を有します。この経験を活かしながら講義・指導・助言を行います。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
鍼灸サイエンス学科	18 単 位	1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		2	3	張 文平	外科系鍼灸治療学Ⅰ	中国で医師として病院での勤務経験、また、はり師、きゅう師として鍼灸の臨床経験を活かし、中国鍼灸の臨床で特化された治療法や特殊療法についても教える。
		2	3	鈴木 聡	外科系鍼灸治療学Ⅱ	はり師、きゅう師として鈴鹿医療科学大学鍼灸治療センター、三重大学医学部附属病院で行っている鍼灸治療の経験を活かし、整形外科疾患へのはり師、きゅう師としての関わり方について教える。
		2	3	鈴木 聡	外科系鍼灸治療学Ⅲ	はり師、きゅう師として鈴鹿医療科学大学鍼灸治療センター、三重大学医学部附属病院で行っている鍼灸治療の経験を活かし、整形外科疾患へのはり師、きゅう師としての関わり方について教える。
		2	2	張 文平	健康・美容鍼灸学	中国で医師として病院勤務経験。また、はり師、きゅう師として美容鍼灸の臨床経験を活かし、中国鍼の刺鍼法以外鍼灸分野で多く使用されている特殊療法（かっさ、点穴など）についても教える。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院で栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	3	廖 世新	生薬学	中医師として中国及び日本の漢方を使用した経験を活かし、統合治療の視点より患者に対して鍼灸だけでなく多様性の治療及び生活の健康指導についても教える。
		2	3	廖 世新	薬膳学	中医師として中国及び日本の漢方相談にした経験を活かし、個人の健康管理をはじめ患者に対するより有効な食生活の指導について教える。
		2	3	廖 世新	内科系鍼灸治療学Ⅰ	鍼灸師並び中医師として中国及び日本の鍼灸臨床にした経験を活かし、様々な患者の悩みを鍼灸術で治療・改善させることについて教える。
1	2	長太 のどか	臨床栄養学	病院で管理栄養士として研修生および非常勤勤務の経験があります。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
臨床 工学 科	16 単 位	1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実践についてお伝えできることがあると思います。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	3	山田 康晴	生体機能代行 装置学実習Ⅰ	山田康晴：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、臨床現場において必要な血液透析治療における知識・技術・留意事項について教える。 川合真子：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、臨床現場において必要な血液透析治療における知識・技術・留意事項について教える。 秋田展幸：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、臨床現場において必要な血液透析治療における知識・技術・留意事項について教える。
		1	3	山田 康晴	生体機能代行 装置学実習Ⅱ	秋田展幸：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、人工心肺装置、IABPに関する知識・技術・留意事項について教える。 山田康晴：臨床工学技士として病院勤務した経験を活かし、人工心肺装置・補助循環に関する治療法の実践や注意事項について教える。
		1	3	山田 康晴	生体機能代行 装置学演習Ⅲ	山田康晴：臨床工学技士としての病院勤務した経験を活かし、人工心肺業務の実践や原理・操作方法に関する知識・技術・注意事項について教える。 秋田展幸：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、人工心肺安全管理及び事故・対策、補助循環に関する知識・技術・留意事項について教える。
		2	1	丸山 淳子	生理学Ⅰ	麻酔科医として全身麻酔や集中治療の呼吸循環管理を行った際に得た臨床生理学の知識を生かした授業を行う。
		2	1	丸山 淳子	生理学Ⅱ	麻酔科医として全身麻酔や集中治療の呼吸循環管理を行った際に得た臨床生理学の知識を生かした授業を行う。
		2	1	秋田 展幸	臨床工学概論	臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、臨床工学に関する総論、臨床工学技士業務並びにその関連法規に関する知識・留意事項について教える。
		2	3	川合 真子	臨床工学 特別講義Ⅱ	川合真子：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、血液浄化に関する臨床業務において必要な知識・技術・留意事項について教える。 秋田展幸：臨床工学技士としての病院勤務経験を活かし、人工心肺に関する臨床業務において必要な知識・技術・留意事項について教える。
2	3	東 英一	臨床消化器・ 神経内科	東 英一：医師として病院勤務した経験を活かし、臨床消化器病学について教える。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医 用 情 報 工 学 科	17 単 位	2	3	窪田 英明	データ構造とアルゴリズム	某国立大学の情報処理センター勤務時に、限られた計算機資源でのデータ処理時に、予備知識ゼロで独自に2分探索法を編み出した経験を活かし、探索・整列アルゴリズムについて教える。
		2	4	内藤 道夫	医療安全管理論	武田 裕：医師として、および病院の医療安全管理部門管理者としての実務経験を活かして、医療安全の概要を教える。 内藤 道夫：病院の情報部門管理者としての実務経験を活かして、医療安全の基本的事項を教える。
		2	2	長谷川 正志	医療管理論Ⅱ	医療機関の事務管理職としての経験を活かし、病医院における医療管理の基礎及び医療経営指標等も習得する。
		1	2	長谷川 正志	診療報酬請求事務論Ⅰ(演習)	医療機関での診療報酬実務経験を持つ経験を活かし、病医院における、医療事務の主たる業務である診療報酬点数の基礎を学ぶ。
		2	2	内藤 道夫	医療情報システム論Ⅰ	病院の情報部門管理者としての実務経験を活かして、医療情報システムの概要を教える。
		2	2	大西 健児	臨床医学総論	臨床医として医療機関に約35年の勤務歴がある。診療情報管理士の資格を有している。
		1	3	長谷川 正志	診療情報管理セミナーⅡ	医療機関での診療情報管理士実務経験を活かし、病医院における、診療情報管理士の役割及びそこから導き出される技能をより実践的に学ぶ。また、診療情報管理士認定試験対策に重きを置く。
		2	3	窪田 英明	デジタルシステム工学	某大手素材メーカーの工場勤務(電気系設備室)経験を活かし、ブール代数のような数学で抽象表現されたシステムをいかに実装していくかを教える。
		1	3	窪田 英明	デジタルシステム工学演習	某大手素材メーカーの工場勤務(電気系設備室)経験を活かし、ブール代数のような数学で抽象表現されたシステムをいかに実装していくかを教える。
		1	3	内藤 道夫	医療情報技師セミナーⅡ	病院の情報部門管理者としての実務経験を活かして、医療情報技師に必要な現場力を中心に教える。
1	2	長谷川 正志	診療報酬請求事務論Ⅱ(演習)	医療機関での診療報酬請求実務経験を活かし、病医院における、医療事務の主たる業務である診療報酬請求点数及び診療報酬明細書の記載(基礎)を学ぶ。		

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
医療 健康 データ サイエ ンス 学科	19 単 位	2	1	窪田 英明	プログラミング概論	某国立大学の情報処理センター勤務時代に、システム更新（ダウンサイジング）に伴う大型汎用計算機（COBOL/RDB）上の入試電算処理システムと学務成績処理システムの移行ミッションについて、ExcelのVBAマクロだけでゼロから短期間構築した経験を活かし、プログラミング文法の教授は必要最小限とし、ほぼ毎週課す小さな課題をクリアしていく成功体験重視の授業を行なう。
		1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実際に関してお伝えできることがあると思います。
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		2	1	内藤 道夫	医療情報学概論	内藤 道夫：病院の情報部門管理者としての実務経験を活かし、医療情報学の概要を基礎的用語を中心に教える。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		2	1	山守 一徳	ネットワーク セキュリティ	システムエンジニアの経験と情報処理センターでのネットワーク監視経験あり
		2	1	山門 徹	医療概論	病院や厚生関係の現場での経験を生かし、重要な点を講義する。
		2	1	内藤 道夫	医療情報学概論	病院の情報部門管理者としての実務経験を活かし、医療情報学の概要を基礎的用語を中心に教える。
		2	1	栃谷 史郎	人体構造・機能論	徳島大学医学部解剖学教室、福井大学医学部解剖学教室において、5年間以上、人体解剖と医学生への解剖学実習に従事した経験を活かし、系統解剖学の講義を行う。
		2	1	大西 健児	データサイエンスのための臨床医学総論	臨床医として医療機関に約35年の勤務歴がある。¥n診療情報管理士の資格を有している。
		2	1	窪田 英明	アルゴリズム論	某国立大学の情報処理センター勤務時代、限られた計算機資源でのデータ処理時に、予備知識ゼロで独自に2分探索法を編み出した経験を活かし、探索・整列アルゴリズムについて教える。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
薬 学 科	21 単 位	1	3	林 雅彦	セルフメディケーション学	薬剤師として病院に勤務した経験を活かしセルフメディケーションで対応可能な疾患・症候に対するセルフメディケーションに用いる要指導医薬品・一般用医薬品（OTC薬）等に含まれる成分・作用・副作用・相互作用に関する項目について教える。
		2	1	西村 嘉洋	医学概論	医師としての健診業務を踏まえて、問診法及び診療法について言及する。
		1	2	榎屋 友幸	医薬品情報学	榎屋友幸：臨床薬剤師として病院勤務した経験を活かし、医薬品情報学を教える。
		1	1	藤原 芳朗	医療・福祉と財政	社会福祉法人での勤務経験を活かして、介護保険、医療・保健・福祉の財政についても理解が深まるように具体的事例を提示しながら指導・援助する。
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	4	西村 嘉洋	医療薬学演習Ⅱ	医師としての健診業務を踏まえて、患者状態の全体的把握方法について各症例最後の演習で言及する。
		1	3	大井 一弥	感染症学	病院薬剤師として勤務した際に、Infection Control Doctorとしてラウンドした経験を講義中に教える。
		1	4	大井 一弥	腫瘍薬学	病院薬剤師として外科病棟を担当した経験を活かし、特徴的であるがん薬物治療について紹介し、患者の身体的苦痛に対するトータルケアについて教える。さらにかかりつけ薬局・薬剤師によるがん患者への感染症対策について説明できる。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		1	4	西村 嘉洋	神経病態治療学	医師としての健診業務を踏まえて神経学的検査法について言及する。
		1	2	藤川 隆彦	末梢神経薬理学	内科系病院や老人ホームでの非常勤薬剤師としての調剤経験を活かし、基礎分野と専門分野の知識の融合がより良い処方提案につながることを伝える。
		2	6	西村 嘉洋	慢性疾患薬物治療学	伊奈田宏康：医師としての勤務経験を介して、疾病の成り立ちについて言及する。 大井一弥：病院薬剤師として勤務した経験から、治療を受容した場合の行動変容について教える。 西村嘉洋：医師としての健診業務を介して、受診時の患者心理について言及する。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
薬 学 科	21 単 位	1	4	森 尚義	薬事関連法規	薬剤師として病院に勤務した経験を活かし、医薬品の安全管理、麻薬や向精神薬等の特別な規制を要する医薬品の取り扱いについて講義を行います。行政機関で薬事行政に従事した経験を活かし、医薬品医療機器等の安全確保、薬物乱用防止対策について講義を行います。
		2	4	藤川 隆彦	薬理・動態学実習 I	病院や老人ホームでの非常勤薬剤師としての調剤経験を活かし、基礎分野と専門分野の知識の融合がより良い処方提案につながることを伝える。
		2	4	藤川 隆彦	薬理・動態学実習 II	病院や老人ホームでの非常勤薬剤師としての調剤経験を活かし、基礎分野と専門分野の知識の融合がより良い処方提案につながることを伝える。
		1	4	西村 嘉洋	臨床病態学	医師としての健診業務を踏まえて、患者症状から疾患を鑑別する手法について言及する。
		1	3	大井 一弥	臨床薬理学	病院薬剤師として勤務した経験を基に、各疾患に応じた処方介入の必要性について教える。

配置 学科	学科合計 ic	単位数	開講 学年	科目代表 教員	授業科目	実務経験を踏まえた授業内容
看護 学科	19 単 位	1	1	川本 一男	医療・福祉と財政	医療法人事務長として30年の経験から、今後の医療・福祉の財政について、管理栄養士としての仕事の実践に関してお伝えできることがあると思います。
		1	1	斉藤 宗則	東洋医学と統合医療	はり師、きゅう師として鍼灸センターや病院における臨床経験、国内外の調査活動の経験を活かして授業を行う。
		1	4	谷出 早由美	公衆衛生看護管理論	谷出早由美・山路由実子：行政保健師としての活動経験を活かし、事例等を用いながら教授します。 長尾理恵：産業保健師としての活動経験を活かし、事例等を用いながら教授します。
		1	3	谷出 早由美	災害看護論	谷出早由美：保健師として災害支援に赴いた経験を活かし、実践例等を紹介し教えます。 山路由実子：保健師として災害支援に赴いた経験を活かし、実践例等を紹介し教えます。 中村喜美子：東日本大震災直後に、医療救護班の看護師として被災地で活動した経験を活かし、実践例等を紹介します。
		1	3	中村 喜美子	終末期患者と家族の看護	大西和子・井上佳代・中村喜美子： 終末期の患者と家族、緩和ケアを受ける患者と家族へ関わってきたこれまでの経験をふまえて、実践的な内容も含めた授業にします。授業の内容やグループワーク等での学生の反応など、3名の教員で随時共有しながらすすめます。
		2	2	橋本 ゆかり	小児看護援助論	倉田節子：看護師として総合病院小児病棟での勤務経験を活かし、小児看護の専門性や役割、および病気や障害をもつ子どもと家族への看護について教授する。 橋本ゆかり：看護師として大学病院小児科病棟勤務経験を活かし、病気や障がいのある子どもと家族への看護について伝える。 佐久間加留奈：看護師として小児専門病院での勤務経験を活かし、病気や障がいをもつ子どもと家族への看護について伝える。
		2	2	倉田 節子	小児看護学概論	倉田 節子：看護師として総合病院小児病棟での勤務経験を活かし、小児看護の専門性や役割、および病気や障害をもつ子どもと家族への看護について教授する。 橋本ゆかり：看護師としての大学病院小児病棟での勤務経験を活かし、病気や障がいをもつ子どもと家族への看護について伝える。
		1	1	三浦 俊宏	食と健康	中東真紀：管理栄養士として総合病院でと栄養管理と給食経営管理、チーム医療に従事した経験と知識を活かして授業を行う。 山口太美雄：アメリカ合衆国カンザス大学医学部付属医療センター腎臓研究部にて尿検査を含む腎機能検査法および、腎・尿路細胞内シグナル伝達物質測定法の研究開発を行った経験を生かして講義する（免許・資格：臨床検査技師、健康食品管理士）
		3	2	中村 美起	診療援助技術論	担当教員全員が看護師としての臨床経験を有し、看護業務である診療援助について基盤となる知識、アセスメントおよび技術について指導する。
		2	3	土田 幸子	精神看護援助論	郷良淳子：精神科看護師として病院や訪問看護ステーションで勤務した経験、精神看護専門看護師として、外来での看護面接、家族支援、スタッフの相談の経験があります。培った経験を活かし対象の生きづらさや看護師の困難と看護師へのサポートを具体的な事例を踏まえつつ、理解ができるように働きかける。 土田幸子：精神科看護師として病院で勤務した経験をいかし、精神障がいやメンタルヘルスに問題を抱える対象の理解や看護について学生が考えられるように働きかける。 武笠佑紀：精神科看護師として病院で勤務した経験をいかし、精神障がいやメンタルヘルスに問題を抱える対象の理解や看護について学生が考えられるように働きかける。
		2	2	郷良 淳子	精神看護学概論	郷良淳子：精神科病院や訪問看護ステーションでの看護師としての実践経験および精神看護専門看護師としての実践経験を活かし、具体的な事例を提供します。 中瀬真治：精神科病院での治療の経験から、具体的な事例を提供します。 高山学：精神科病院での治療の経験から、具体的な事例を提供します。 宇佐見彰浩：精神科病院での治療の経験から、具体的な事例を提供します。
		2	2	田中 和奈	老年看護援助論	田中：国内外における老年看護実践を通して得られた知識・技術について、最新の知識を踏まえ教える。 森山：看護師としての臨床経験を活かし、老年期の対象に対する看護援助方法を具体的に教える。 松崎：介護保険施設における看護師としての勤務経験を活かし、高齢者ケアに必要な看護技術を教える。